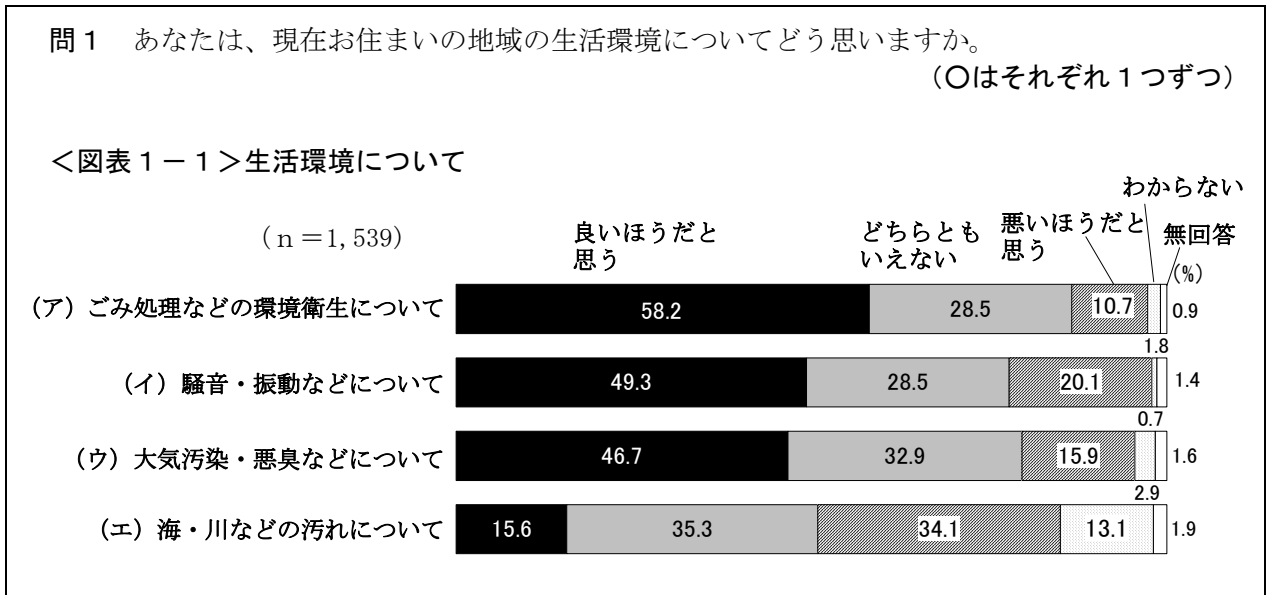


1 環境と生活について

(1) 生活環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈ごみ処理などの環境衛生について〉で約6割



生活環境に関する4つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈ごみ処理などの環境衛生について〉(58.2%)で約6割となっている。以下、〈騒音・振動などについて〉(49.3%)で約5割、〈大気汚染・悪臭などについて〉(46.7%)で4割台半ばとなっている。一方で、〈海・川などの汚れについて〉は、「良いほうだと思う」(15.6%)が1割台半ばにとどまり、「悪いほうだと思う」(34.1%)が約19ポイント上回っている。(図表1-1)

[参考] 平成15年度・平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位: %)

	n 全体		良いほう だと思う	どちらとも いえない	悪いほう だと思う	わからない
平成15年度調査	2,108	ごみ処理などの 環境衛生について	56.1	30.2	11.7	2.0
平成17年度調査	1,081		55.2	30.1	11.3	3.1
今回調査	1,539		58.2	28.5	10.7	1.8
平成15年度調査	2,108	騒音・振動などに ついて	46.2	27.5	25.2	1.1
平成17年度調査	1,081		46.0	30.2	21.7	1.6
今回調査	1,539		49.3	28.5	20.1	0.7
平成15年度調査	2,108	大気汚染・悪臭など について	50.8	32.3	15.6	1.4
平成17年度調査	1,081		41.0	36.2	19.3	3.2
今回調査	1,539		46.7	32.9	15.9	2.9
平成15年度調査	2,108	海・川などの汚れに ついて	10.8	39.5	33.3	16.5
平成17年度調査	1,081		14.9	33.8	35.5	15.2
今回調査	1,539		15.6	35.3	34.1	13.1

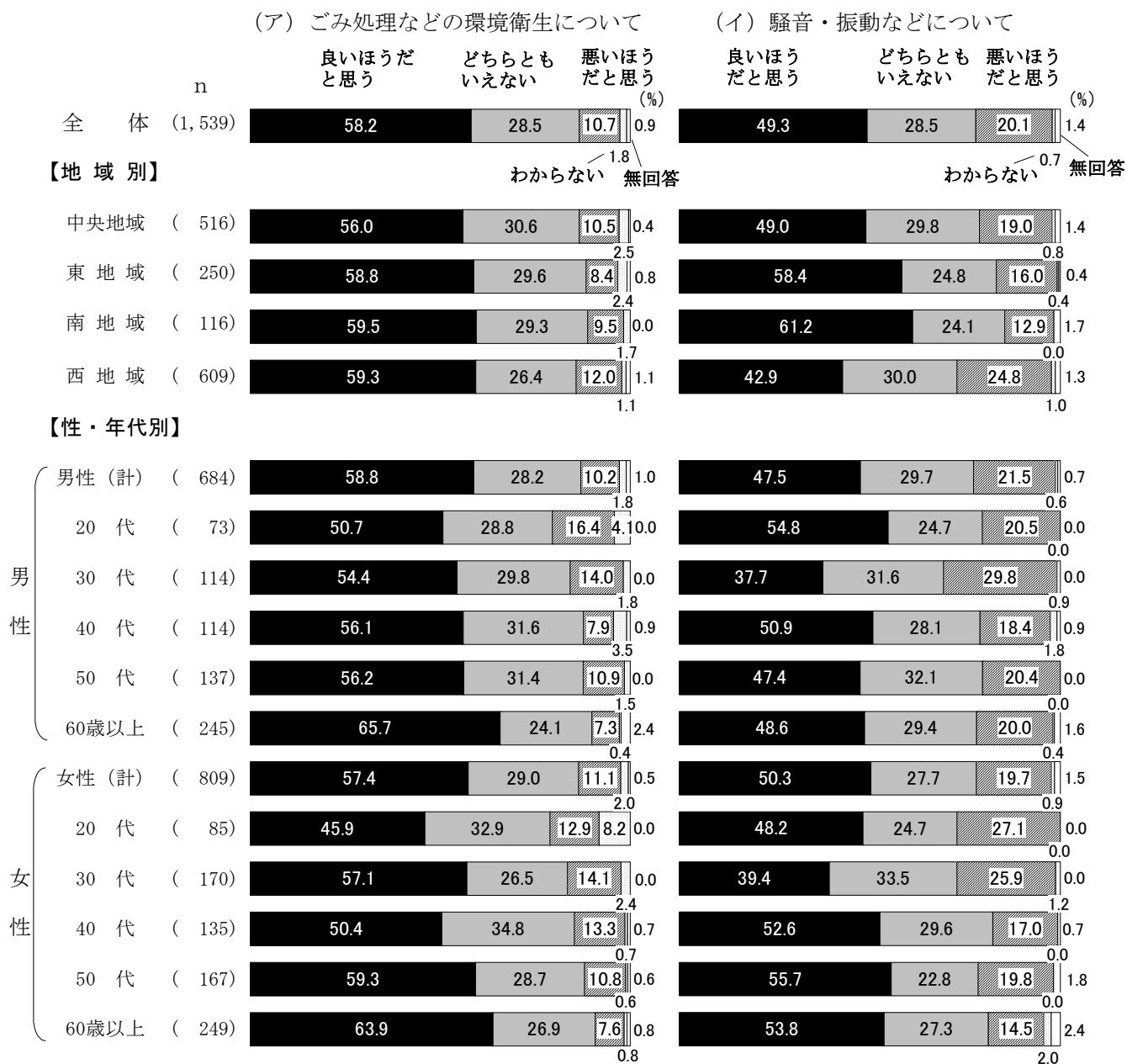
【地域別】

地域別でみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉では、地域による特に大きな違いはみられない。「良いほうだと思う」は、4項目全てにおいて、“南地域”で他の地域に比べて最も高くなっている。また、〈海・川などの汚れについて〉に関しては、“南地域”以外は、「悪いほうだと思う」の方が「良いほうだと思う」よりも多くなっている。(図表1-2)

【性・年代別】

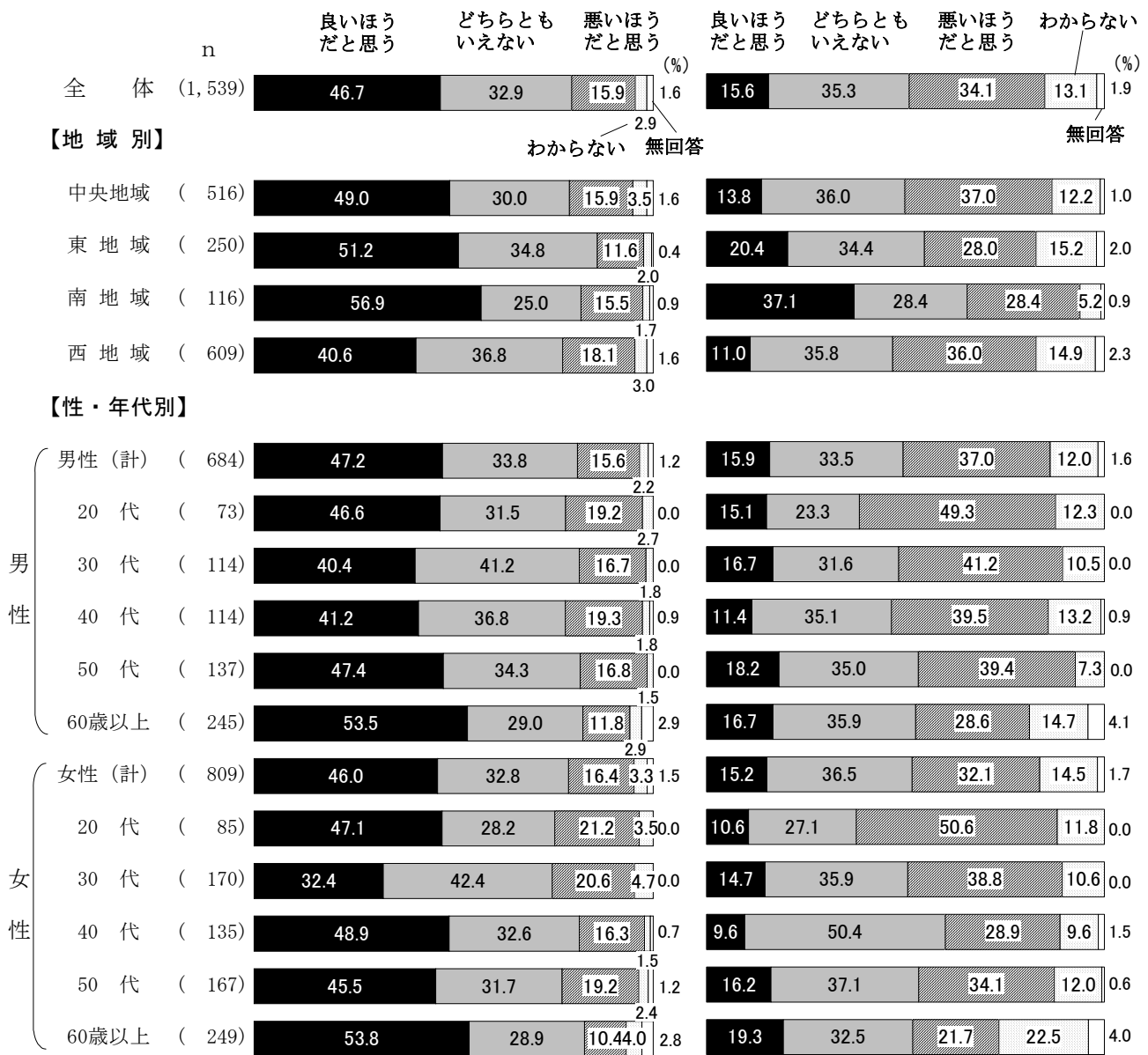
性・年代別でみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉では、「良いほうだと思う」が男性で年代が上がるほど増加しており、60歳以上(65.7%)で6割台半ばとなる。女性でも60歳以上(63.9%)は最も高く6割台半ばである。〈騒音・振動などについて〉では、「良いほうだと思う」は男性で20歳代(54.8%)が5割台半ばで最も高いのに対して、女性では40歳以上で5割を超え高くなっている。また、〈大気汚染・悪臭などについて〉では、「良いほうだと思う」が男女ともに60歳以上で5割台半ばとなっており、〈海・川などの汚れについて〉では、「悪いほうだと思う」が男女ともに20代で5割前後高くなっている。(図表1-2)

＜図表1-2＞生活環境について／地域別、性・年代別



(ウ) 大気汚染・悪臭などについて

(エ) 海・川などの汚れについて

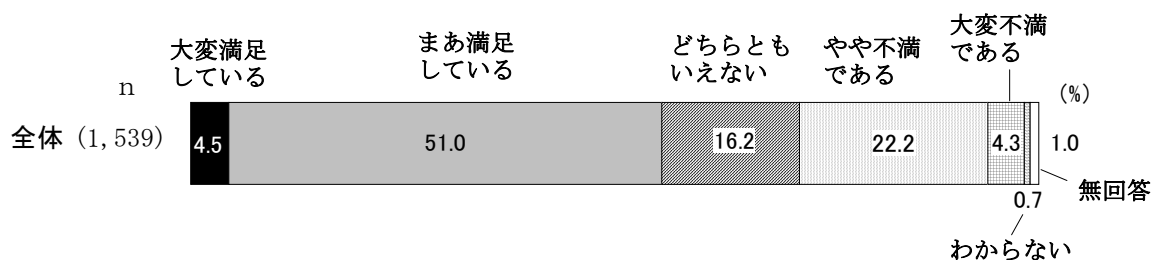


(2) 生活環境全般の満足度

◇『満足している』は5割台半ばと多い

問2 あなたは、問1の(ア)～(エ)のような生活環境全般について満足していますか。
(○は1つ)

<図表1-3>生活環境全般の満足度



生活環境全般に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(4.5%)と「まあ満足している」(51.0%)を合わせた『満足している』(55.5%)は5割台半ばと多くなっている。一方、「やや不満である」(22.2%)と「大変不満である」(4.3%)を合わせた『不満である』(26.5%)は2割台半ばである。(図表1-3)

[参考] 平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位: %)

	n 全体	『満足している』	『不満である』
平成17年度調査	1,081	55.5	25.1
今回調査	1,539	55.5	26.5

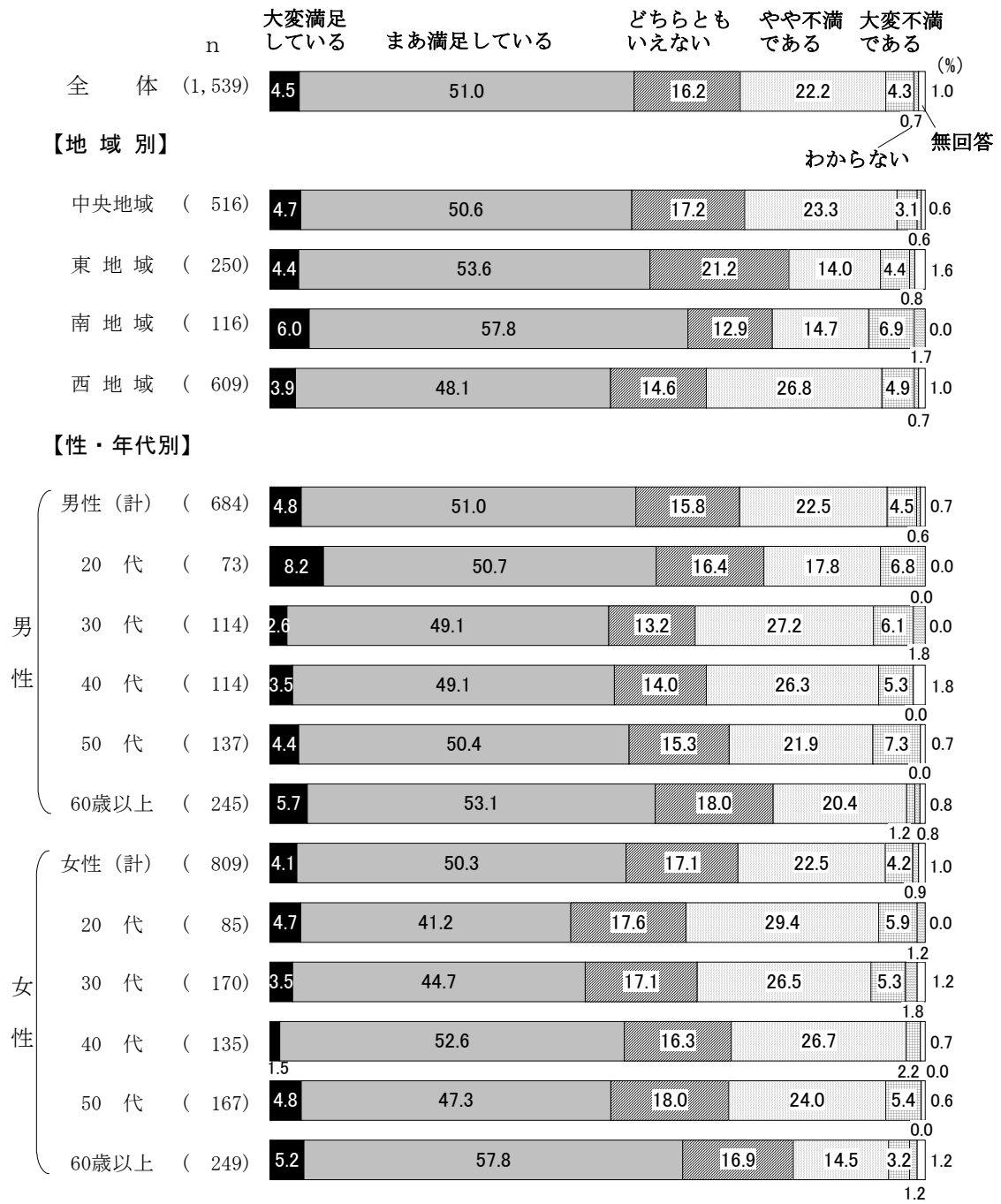
【地域別】

地域別で見ると、『満足している』は“南地域”(63.8%)で6割台半ばと最も高くなっている。逆に、『不満である』は、“西地域”(31.7%)で3割を超える。(図表1-4)

【性・年代別】

性・年代別で見ると、『満足している』は、男性では20代(58.9%)と60歳以上(58.8%)で約6割と高い。一方、女性では、おおむね年代が上がるほど増加する傾向がみられ、60歳以上(63.0%)で6割台半ばとなる。なお、『不満である』は、男性の30代(33.3%)と女性の20代(35.3%)が3割台半ばで比較的高くなっている。(図表1-4)

<図表1-4>生活環境全般の満足度／地域別、性・年代別

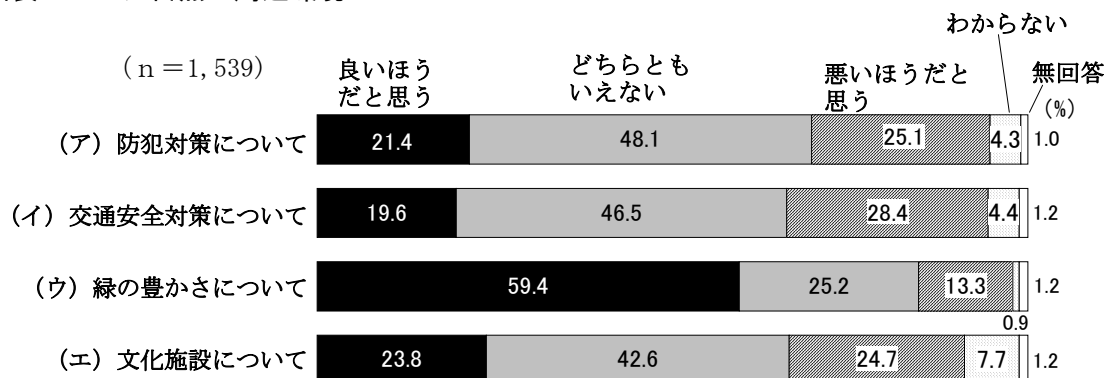


(3) 自然・周辺環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈緑の豊かさについて〉で約6割

問3 あなたは、現在お住まいの地域の自然・周辺環境についてどう思いますか。
(○はそれぞれ1つずつ)

〈図表1-5〉自然・周辺環境について



自然・周辺環境に関する4つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈緑の豊かさについて〉(59.4%)で約6割となっている。しかし、それ以外の3項目については、「良いほうだと思う」がいずれも2割前後であり、「悪いほうだと思う」よりも低くなっている。(図表1-5)

[参考] 平成15年度・平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位：%)

	n 全体		良いほう だと思う	どちらとも いえない	悪いほう だと思う	わからない
平成15年度調査	2,108	防犯対策について (平成15年度は「防犯」)	20.9	49.3	26.1	3.7
平成17年度調査	1,081		18.9	45.9	27.0	6.9
今回調査	1,539		21.4	48.1	25.1	4.3
平成15年度調査	2,108	交通安全対策について (平成15年度は「交通安全」)	33.3	37.9	27.6	1.5
平成17年度調査	1,081		16.8	48.2	27.5	6.2
今回調査	1,539		19.6	46.5	28.4	4.4
平成15年度調査	2,108	緑の豊かさについて	60.7	26.7	11.6	0.9
平成17年度調査	1,081		54.0	29.1	14.3	1.7
今回調査	1,539		59.4	25.2	13.3	0.9
平成15年度調査	2,108	文化施設について	23.3	45.9	25.0	5.7
平成17年度調査	1,081		23.9	42.3	26.4	6.5
今回調査	1,539		23.8	42.6	24.7	7.7

【地域別】

地域別でみると、「良いほうだと思う」は、〈防犯対策について〉、〈交通安全対策について〉、〈緑の豊かさについて〉の3項目において、“南地域”で他の地域に比べて最も高くなっている。なお、〈緑の豊かさについて〉に関しては、“東地域”も「良いほうだと思う」(75.6%)が7割台半ばと高い。一方、「悪いほうだと思う」は、〈交通安全対策について〉で“西地域”(35.3%)が3割台半ば、〈文化施設について〉で“南地域”(31.0%)が3割を超え、他の地域に比べて高くなっている。(図表1-6)

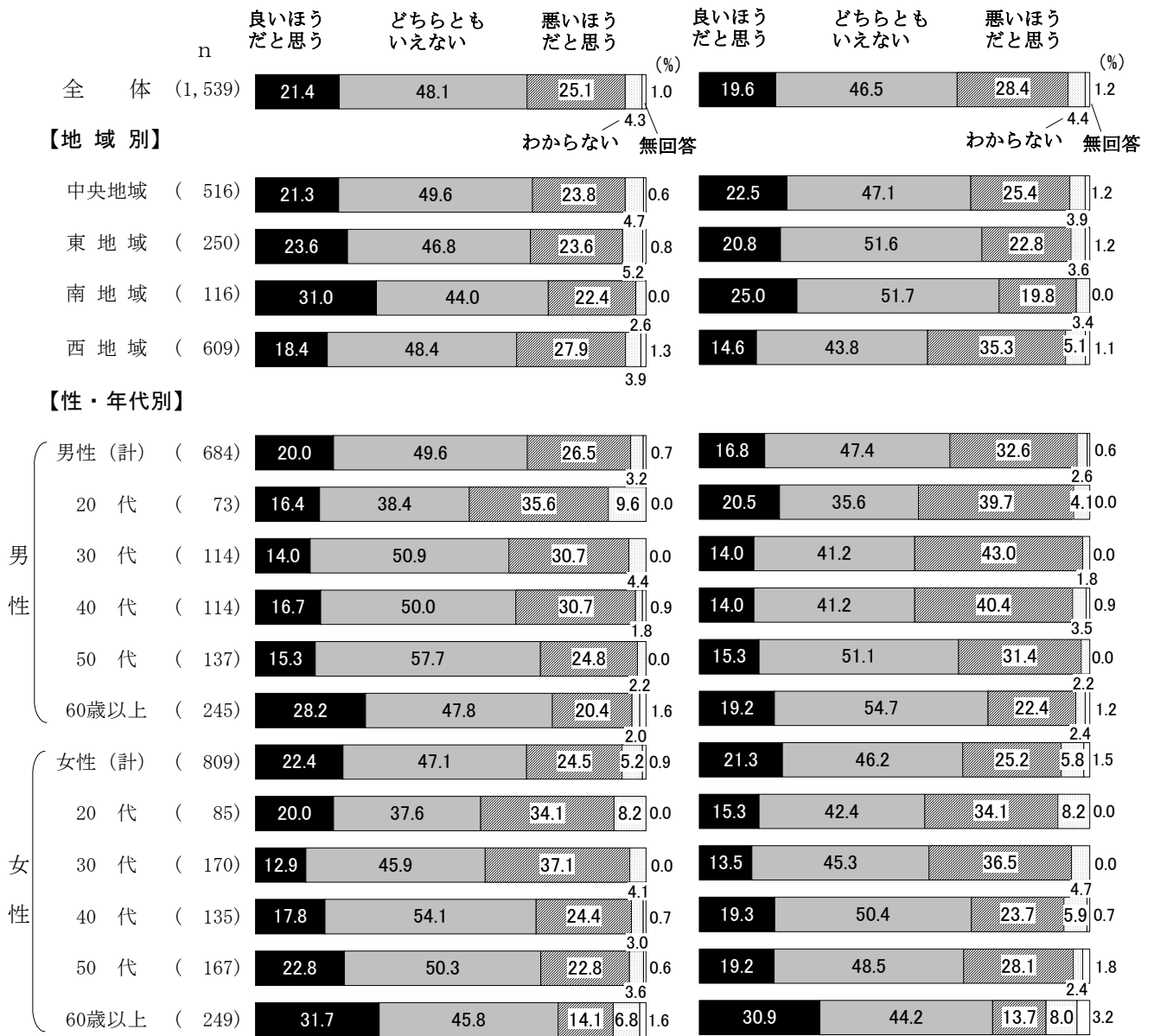
【性・年代別】

性・年代別でみると、〈防犯対策について〉では、「良いほうだと思う」が男女ともに60歳以上で高くなっており、特に、女性の60歳以上(31.7%)は3割を超える。「悪いほうだと思う」は、女性の30代(37.1%)で約4割と最も高くなっている。〈交通安全対策について〉でも、「良いほうだと思う」は女性の60歳以上(30.9%)で3割と最も高く、「悪いほうだと思う」は男性の30代(43.0%)が4割台半ばである。〈緑の豊かさについて〉では、「良いほうだと思う」が男性の30代(42.1%)で4割を超えるにとどまり低いことが目立ち、〈文化施設について〉に関しては、「良いほうだと思う」が年代による違いは特に大きくないものの、「悪いほうだと思う」が女性の20代(37.6%)で約4割と高くなっている。(図表1-6)

<図表1-6> 自然・周辺環境について／地域別、性・年代別

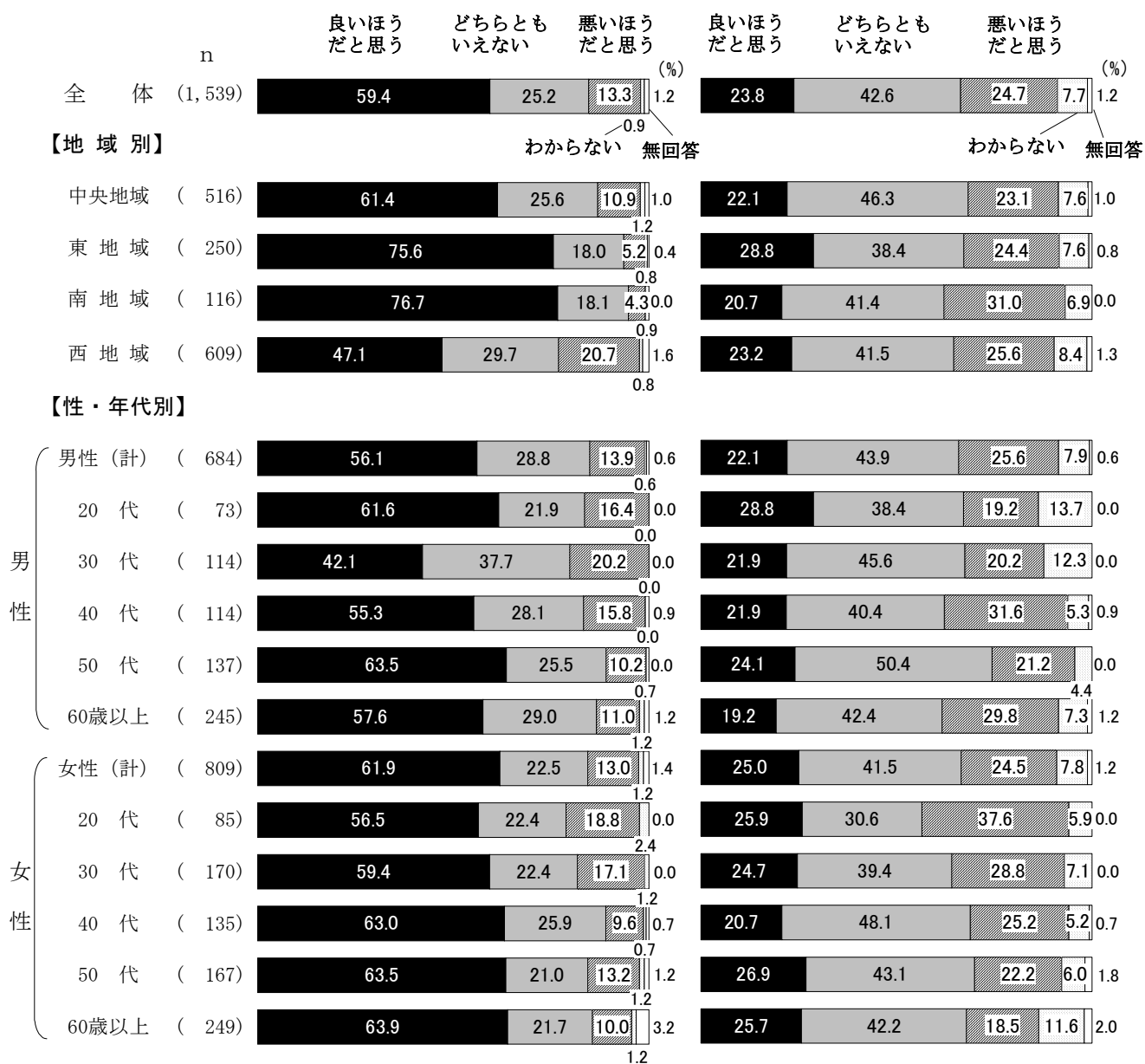
(ア) 防犯対策について

(イ) 交通安全対策について



(ウ) 緑の豊かさについて

(エ) 文化施設について

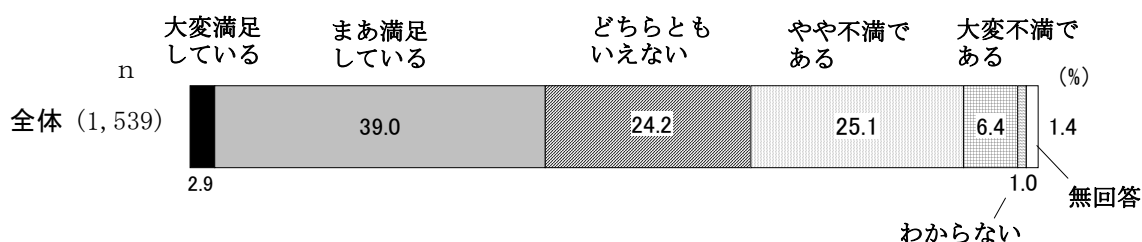


(4) 自然・周辺環境全般の満足度

◇『満足している』は4割を超える

問4 あなたは、問3の(ア)～(エ)のような自然・周辺環境全般について満足していますか。(〇は1つ)

<図表1-7>自然・周辺環境全般の満足度



自然・周辺環境に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(2.9%)と「まあ満足している」(39.0%)を合わせた『満足している』(41.9%)は4割を超える。一方、「やや不満である」(25.1%)と「大変不満である」(6.4%)を合わせた『不満である』(31.5%)は3割を超える。(図表1-7)

[参考] 平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位: %)

	n 全体	『満足している』	『不満である』
平成17年度調査	1,081	38.6	28.8
今回調査	1,539	41.9	31.5

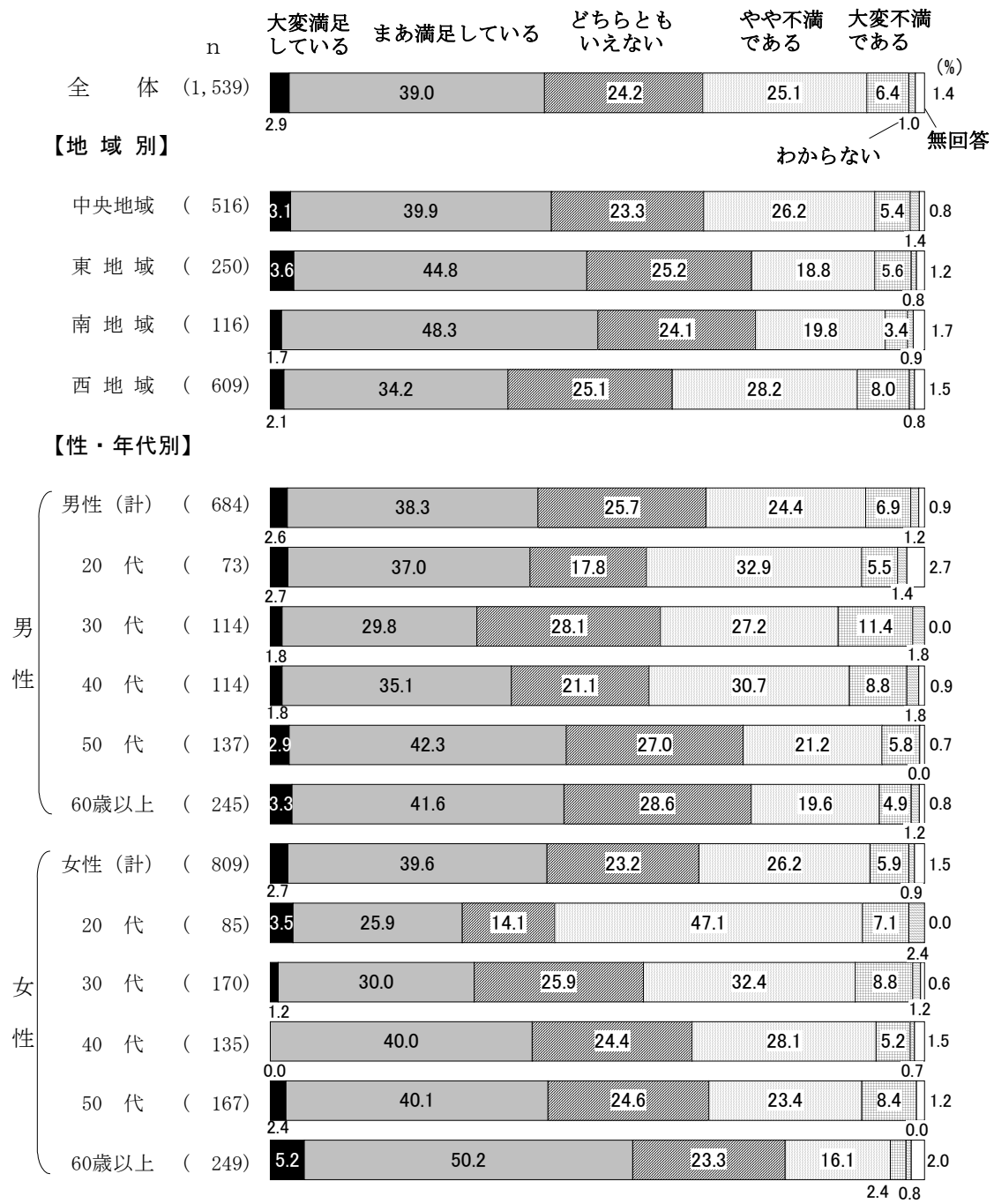
【地域別】

地域別で見ると、『満足している』は、“南地域”(50.0%)と“東地域”(48.4%)で5割前後と高くなっている。一方、『不満である』は、“西地域”(36.2%)で3割台半ば、“中央地域”(31.6%)で3割を超える。(図表1-8)

【性・年代別】

性・年代別で見ると、『満足している』は、女性で年代が上がるほど増加しており、60歳以上(55.4%)で5割台半ばとなっている。一方、『不満である』は、男性では20代(38.4%)、30代(38.6%)、40代(39.5%)が約4割とそれ以上の年代に比べて高い。女性では20代(54.2%)で5割台半ば、30代(41.2%)で4割を超え、それ以降年代が上がるほど減少する。(図表1-8)

<図表1-8> 自然・周辺環境全般の満足度／地域別、性・年代別



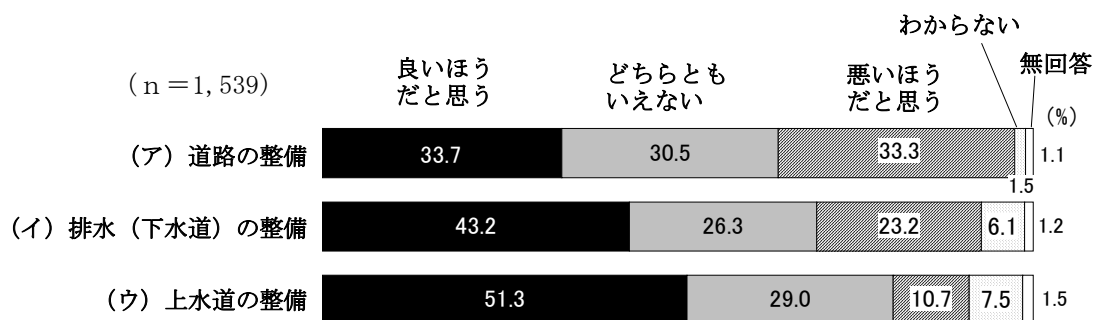
(5) 基盤整備について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈上水道の整備〉で5割を超える

問5 あなたは、現在お住まいの地域の基盤整備についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

<図表1-9> 基盤整備について



基盤整備に関する3つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈上水道の整備〉(51.3%)で5割を超える。次いで、〈排水(下水道)の整備〉(43.2%)が4割台半ばとなっている。一方で、〈道路の整備〉については、「良いほうだと思う」(33.7%)と「悪いほうだと思う」(33.3%)が、それぞれ3割台半ばで並ぶ。(図表1-9)

【地域別】

地域別でみると、「良いほうだと思う」は、〈排水(下水道)の整備〉と〈上水道の整備〉の2項目において、“中央地域”で他の地域に比べて最も高く、特に、〈上水道の整備〉(56.4%)は5割台半ばとなっている。〈道路の整備〉は、“南地域”(41.4%)が最も高く4割を超えている。一方、「悪いほうだと思う」は、〈道路の整備〉で“西地域”(40.6%)が4割と他の地域に比べて高い。〈排水(下水道)の整備〉は、“東地域”(30.8%)と“南地域”(29.3%)で3割前後と高くなっている。(図表1-10)

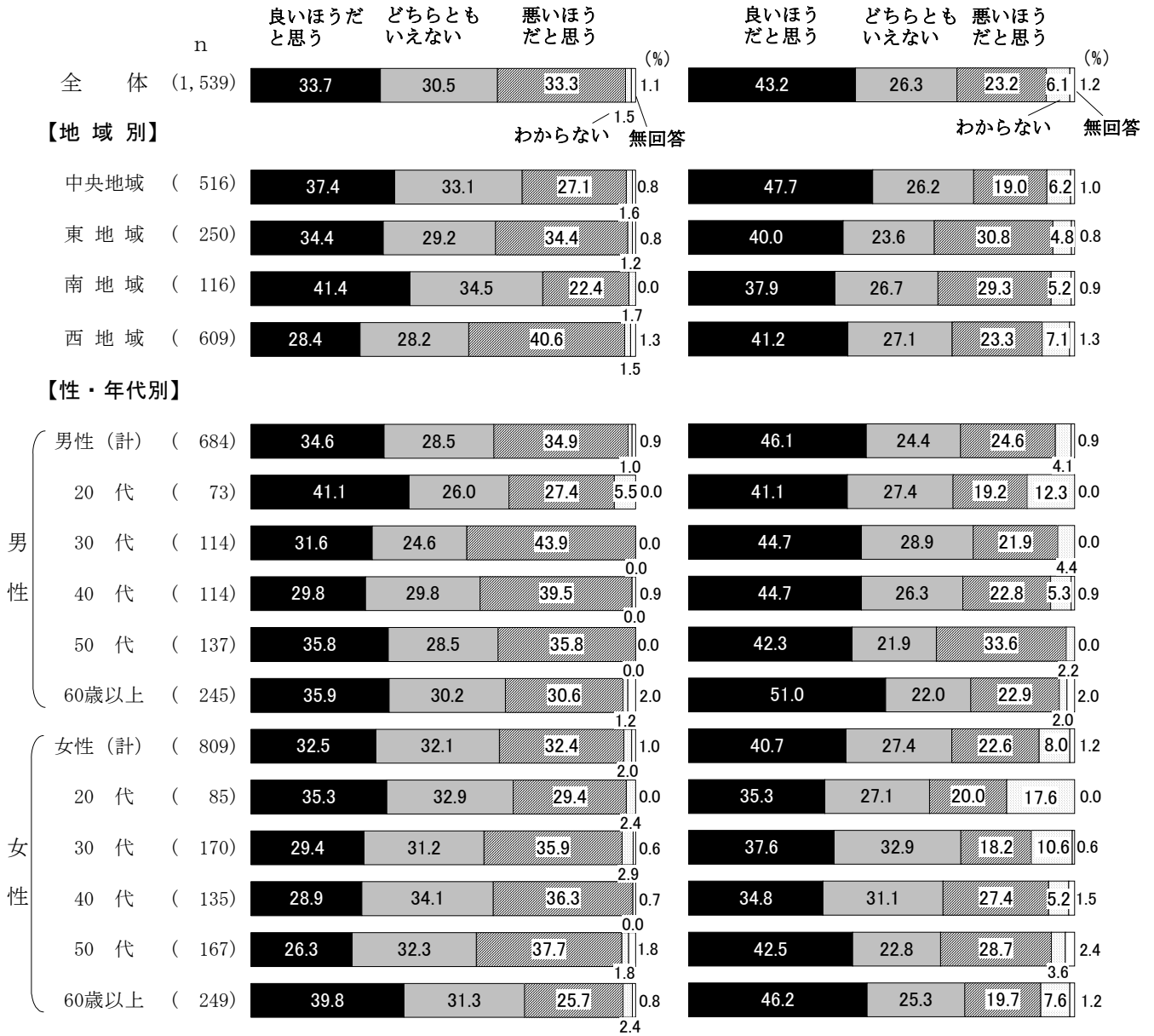
【性・年代別】

性・年代別でみると、〈道路の整備〉では、「良いほうだと思う」が男性の20代(41.1%)で4割を超え、女性の60歳以上(39.8%)で約4割と、他の年代に比べて高くなっている。逆に、「悪いほうだと思う」は、男性の30代(43.9%)が4割台半ばとなっている。〈排水(下水道)の整備〉では、「良いほうだと思う」が男性の60歳以上(51.0%)で唯一5割を超えている。また、〈上水道の整備〉では、「良いほうだと思う」が男女とも年代が上がるほど増加しており、特に、男性では60歳以上(62.0%)で6割を超える。(図表1-10)

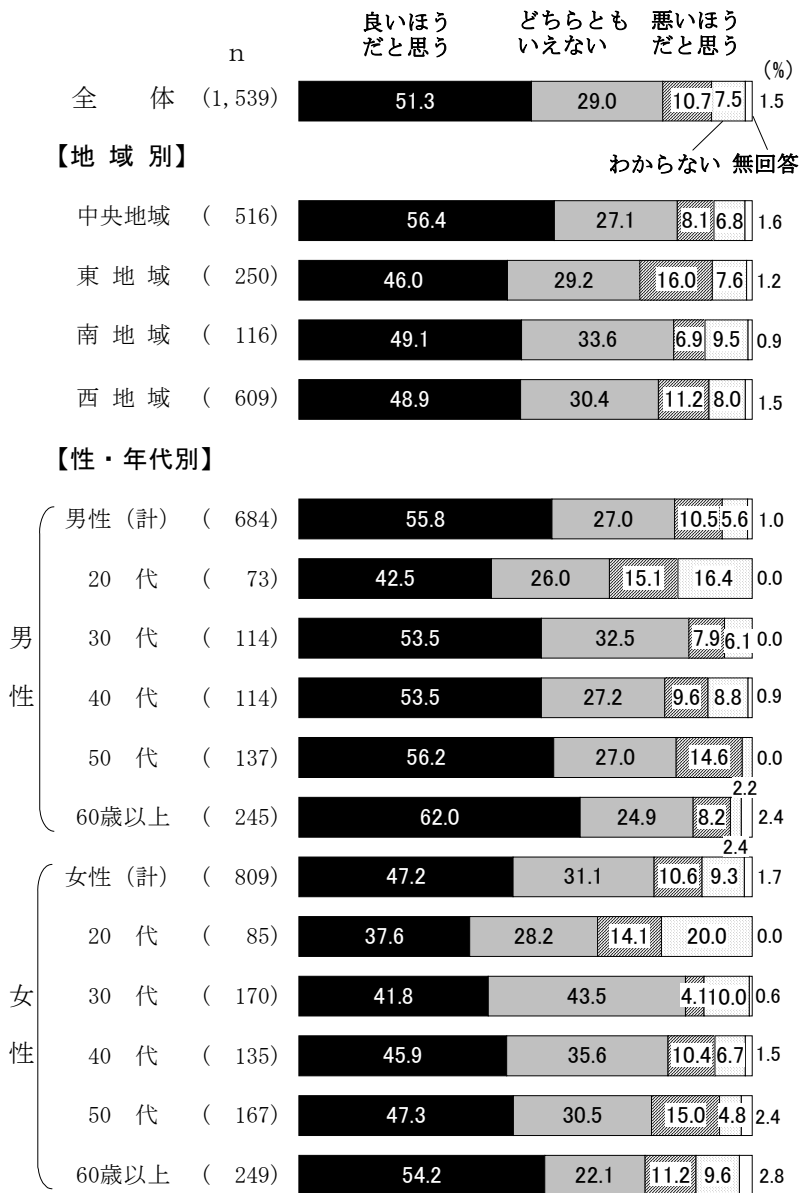
<図表1-10> 基盤整備について／地域別、性・年代別

(ア) 道路の整備

(イ) 排水（下水道）の整備



(ウ) 上水道の整備

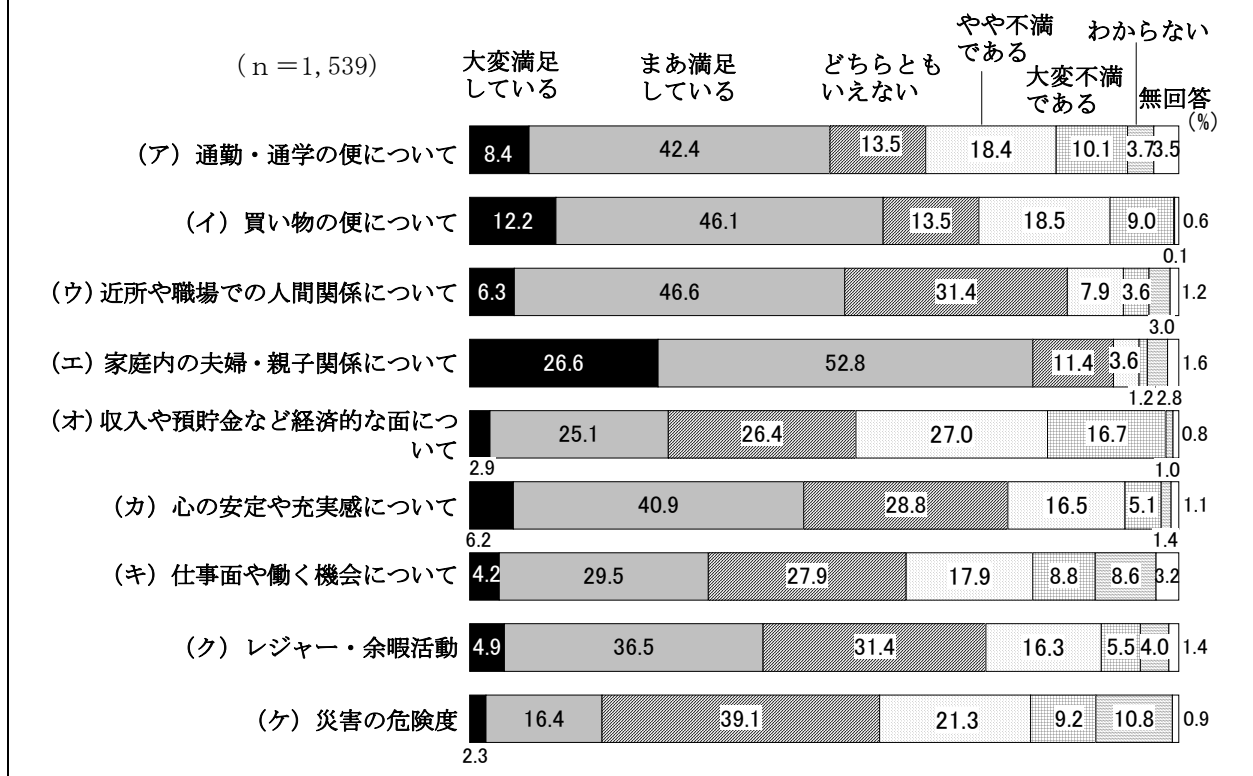


(6) 現在の生活の満足度

◇『満足している』が最も高いのは、〈家庭内の夫婦・親子関係について〉で約8割

問6 あなたは、現在の生活について、どの程度満足していますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

<図表1-11>現在の生活の満足度



現在の生活に関する9つの項目について、それぞれの満足度を聞いたところ、「大変満足している」と「まあ満足している」を合わせた『満足している』が最も高いのは、〈家庭内の夫婦・親子関係について〉(79.4%)で約8割となっている。以下、〈買い物の便について〉(58.3%)、〈近所や職場での人間関係について〉(52.9%)と続く。「やや不満である」と「大変不満である」を合わせて、『不満である』とすると、9項目中7項目で『満足している』が『不満である』より多い中、〈収入や預貯金など経済的な面について〉と〈災害の危険度〉は、『不満である』が上回っている。(図表1-11)

〔参考〕平成15年度・平成16年度・平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位：%)

	n 全体		『満足している』 (平成15年度は 『良いほう』)	『不満である』 (平成15年度は 『悪いほう』)
平成15年度調査	2,108	通勤・通学の便について	46.8	24.0
平成17年度調査	1,081		52.4	26.4
今回調査	1,539		50.8	28.5
平成15年度調査	2,108	買い物の便について	64.3	21.2
平成17年度調査	1,081		61.7	23.9
今回調査	1,539		58.3	27.5
平成16年度調査	1,433	近所や職場での人間関係について	65.1	8.6
平成17年度調査	1,081		56.1	9.4
今回調査	1,539		52.9	11.5
平成16年度調査	1,433	家庭内の夫婦・親子関係について	82.8	3.6
平成17年度調査	1,081		80.7	3.9
今回調査	1,539		79.4	4.8
平成16年度調査	1,433	収入や預貯金など経済的な面について	39.1	28.0
平成17年度調査	1,081		29.8	35.5
今回調査	1,539		28.0	43.7
平成16年度調査	1,433	心の安定や充実感について	61.2	10.7
平成17年度調査	1,081		50.7	16.5
今回調査	1,539		47.1	21.6
平成16年度調査	1,433	レジャー・余暇生活について	52.2	15.7
今回調査	1,539		41.4	21.8

【地域別】

地域別でみると、9項目中5項目で地域差があまりみられない。

地域差があるものとしては、〈通勤・通学の便について〉と〈買い物の便について〉の2項目において、『満足している』は、“中央地域”（53.7%）と“西地域”（55.3%）が5割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。そのため、『不満である』は、〈通勤・通学の便について〉で“東地域”（43.6%）が4割台半ば、〈買い物の便について〉で“南地域”（40.6%）が4割と高くなっている。

〈収入や預貯金など経済的な面について〉において、『満足している』は、“南地域”（19.0%）が約2割と他の地域に比べて低くなっている。

〈災害の危険度〉において、『満足している』は、“東地域”（28.0%）が約3割と他の地域に比べて高くなっている。『不満である』は“中央地域”（34.5%）と“西地域”（34.2%）が3割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。（図表1-12）

【性・年代別】

性・年代別でみると、〈通勤・通学の便について〉では、『満足している』が男女ともに30代で高く、特に、男性（64.1%）は6割台半ばとなっている。一方、『不満である』は男性の20代（46.5%）で4割台半ばと高くなっている。

〈買い物の便について〉では、『不満である』が女性の20代（42.4%）で4割を超え高く、この層は、〈近所や職場での人間関係について〉に関しても、『不満である』（25.9%）が2割台半ばと他の年代に比べて最も高い。

〈家庭内の夫婦・親子関係について〉では、『満足している』がいずれの性・年代においても多数を占めているが、中でも、女性の30代（84.1%）と40代（83.7%）で8割台半ばと高くなっている。

〈収入や預貯金など経済的な面について〉では、『不満である』が男女ともに40代で5割を超え高く、男性の40代に関して言えば、〈心の安定や充実感について〉で『満足している』（38.6%）が約4割にとどまり、他の年代に比べて低くなっている。

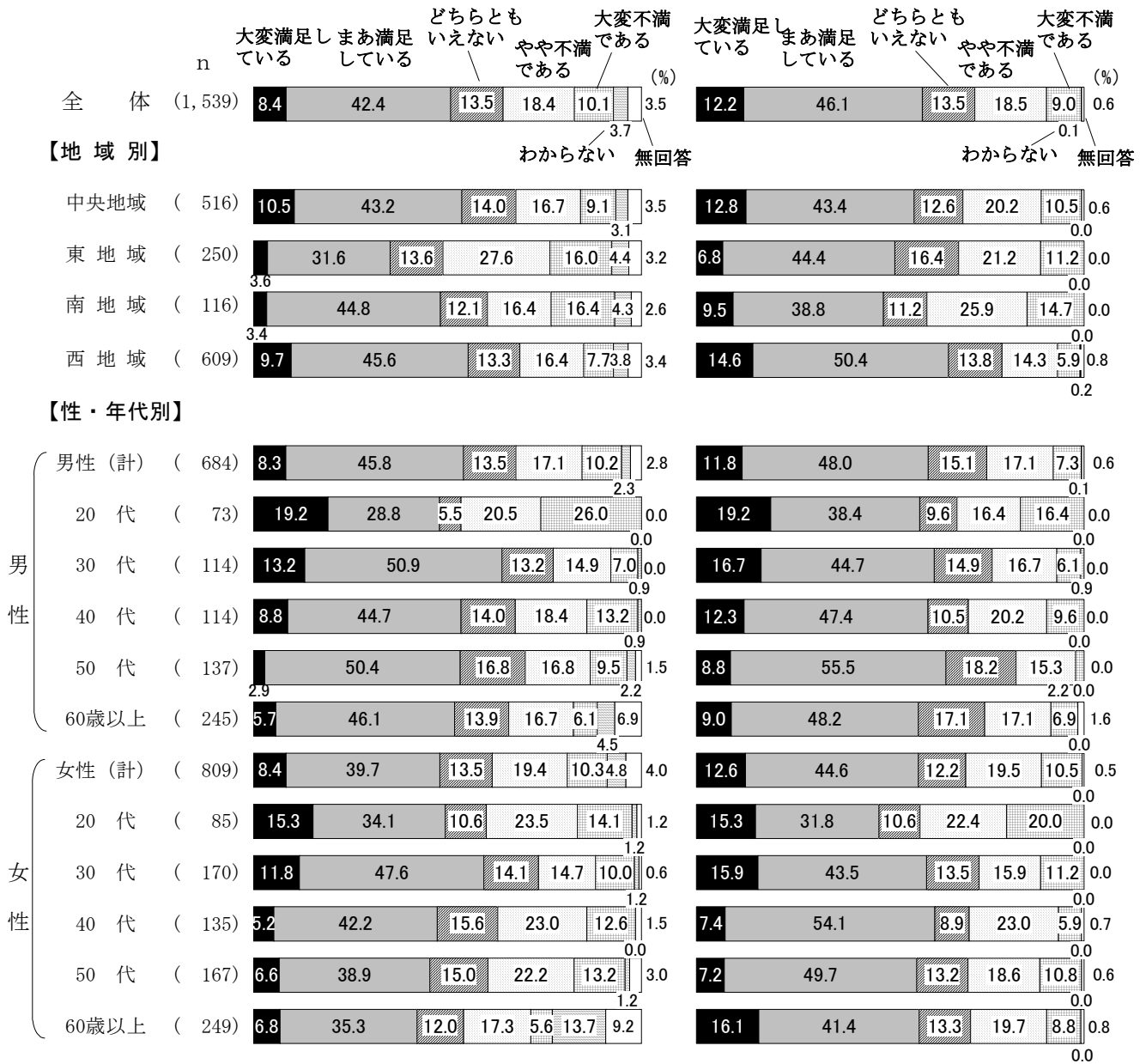
〈仕事面や働く機会について〉では、『満足している』は、男性では30代（49.1%）が約5割で、女性では20代（45.8%）が4割台半ばと、他の年代に比べて高くなっており、これらの年代は、〈レジャー・余暇活動〉においても『満足している』がともに約5割と他の年代に比べて高くなっている。

〈災害の危険度〉では、『不満である』が、女性の20代（41.2%）で唯一4割を超え、他の年代に比べて高くなっている。（図表1-12）

<図表 1-12> 現在の生活の満足度／地域別、性・年代別

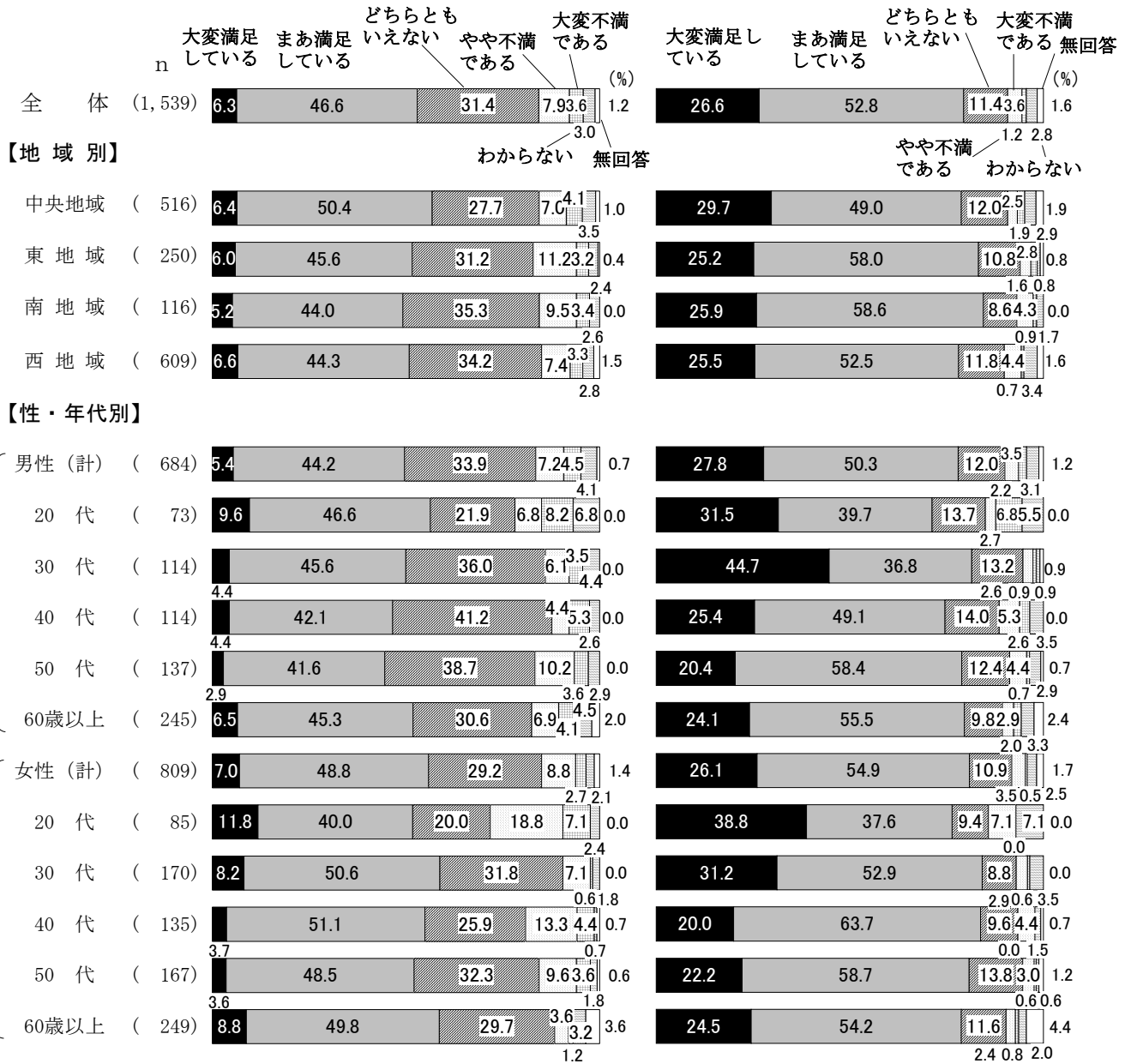
(ア) 通勤・通学の便について

(イ) 買い物の便について



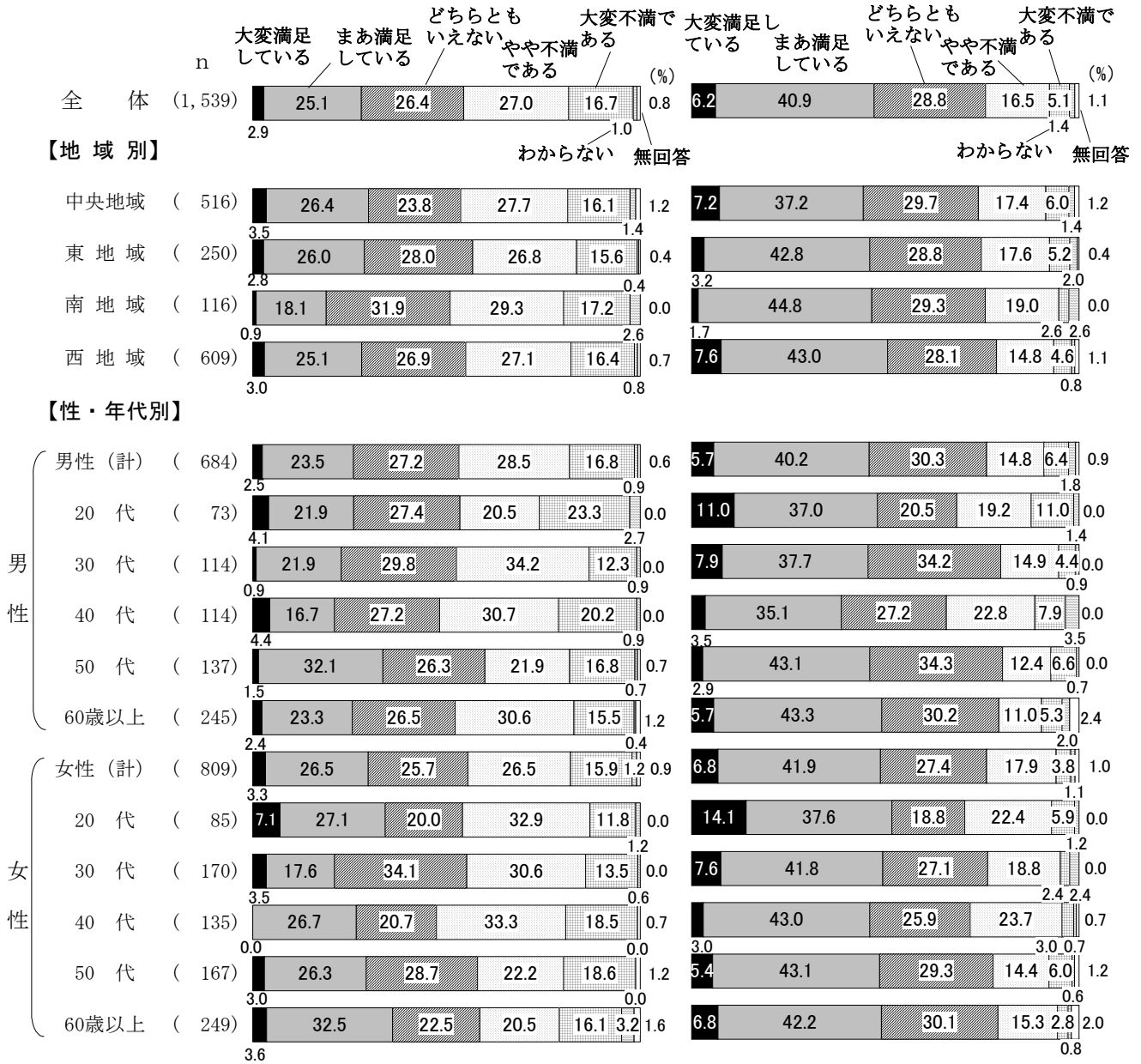
(ウ) 近所や職場での人間関係について

(エ) 家庭内の夫婦・親子関係について



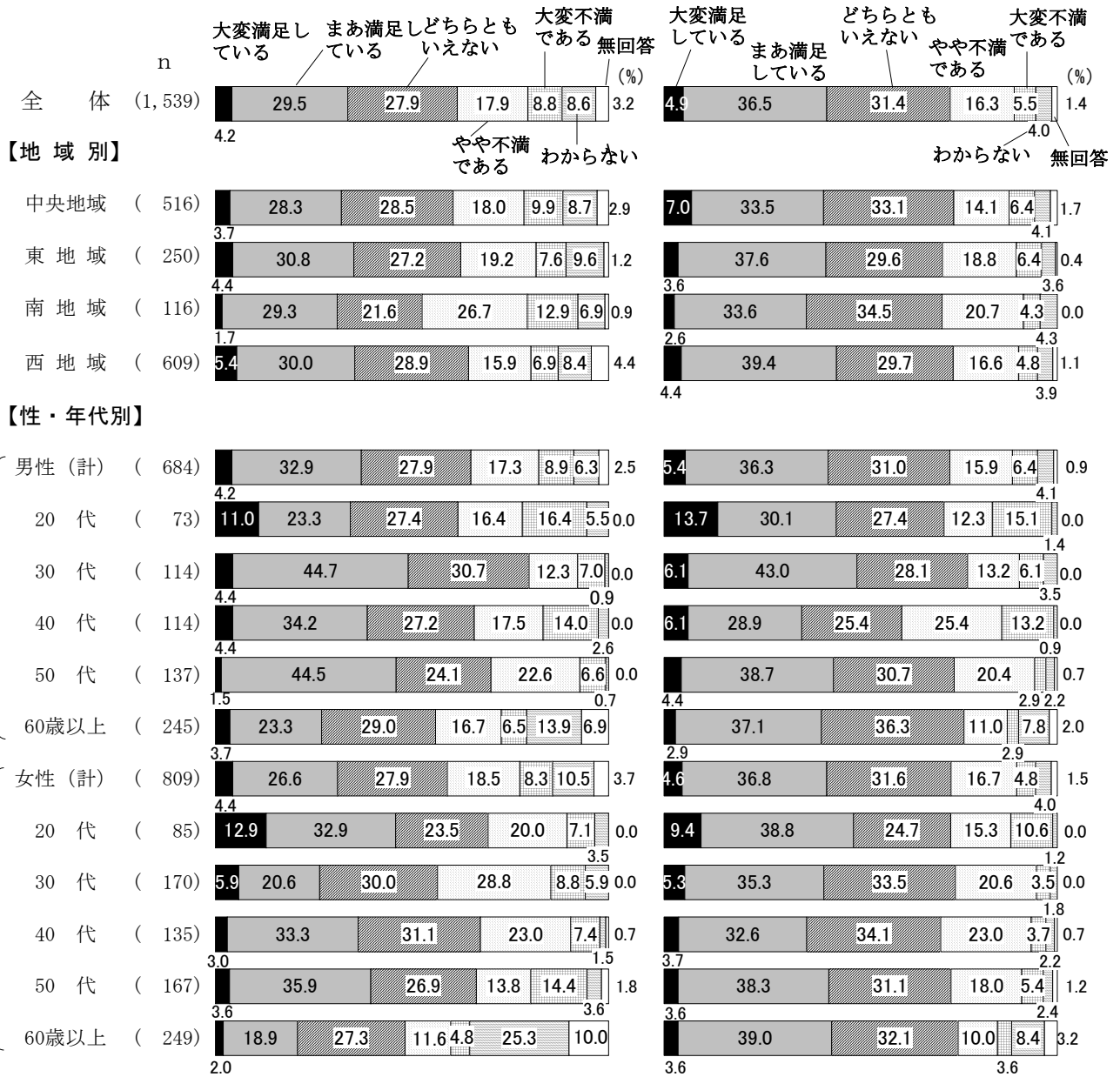
(オ) 収入や預貯金など経済的な面について

(カ) 心の安定や充実感について

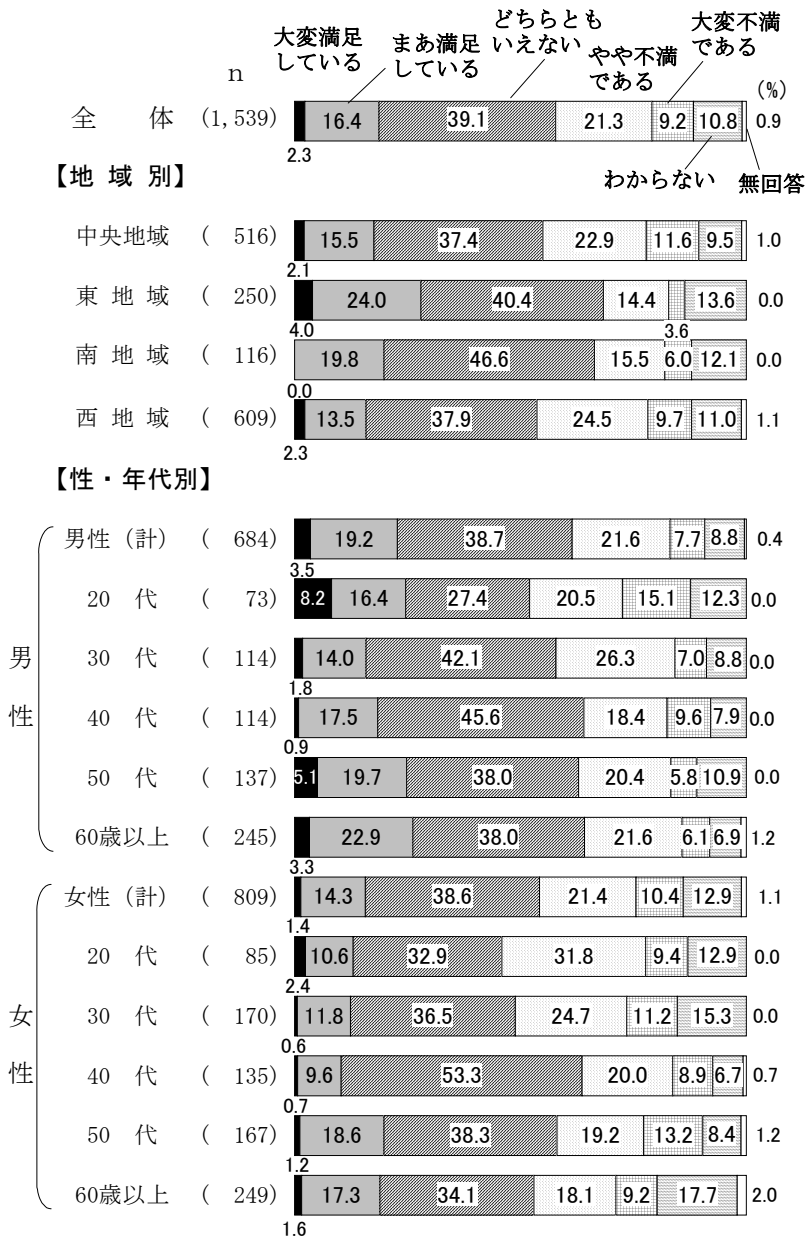


(キ) 仕事面や働く機会について

(ク) レジャー・余暇活動

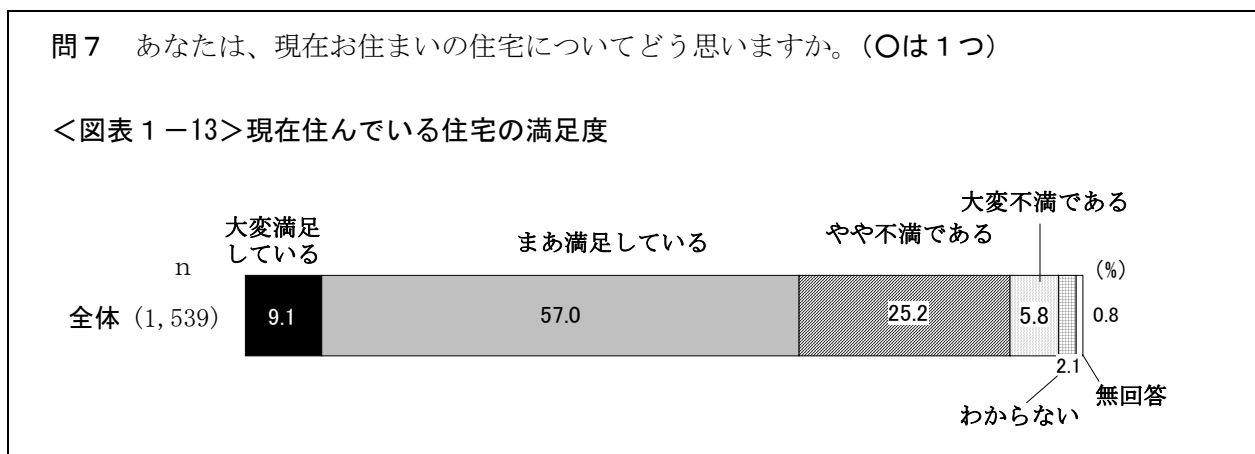


(ケ) 災害の危険度



(7) 住宅の満足度

◇『満足している』が6割台半ば



現在住んでいる住宅に関する満足度を聞いたところ、「大変満足している」(9.1%)と「まあ満足している」(57.0%)を合わせた『満足している』(66.1%)は6割台半ばと多くなっている。一方、「やや不満である」(25.2%)と「大変不満である」(5.8%)を合わせた『不満である』(31.0%)は約3割である。(図表1-13)

[参考] 平成16年度・平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位：%)

	n 全体	『満足している』	『不満である』
平成16年度調査	1,433	69.0	14.1
平成17年度調査	1,081	65.3	30.2
今回調査	1,539	66.1	31.0

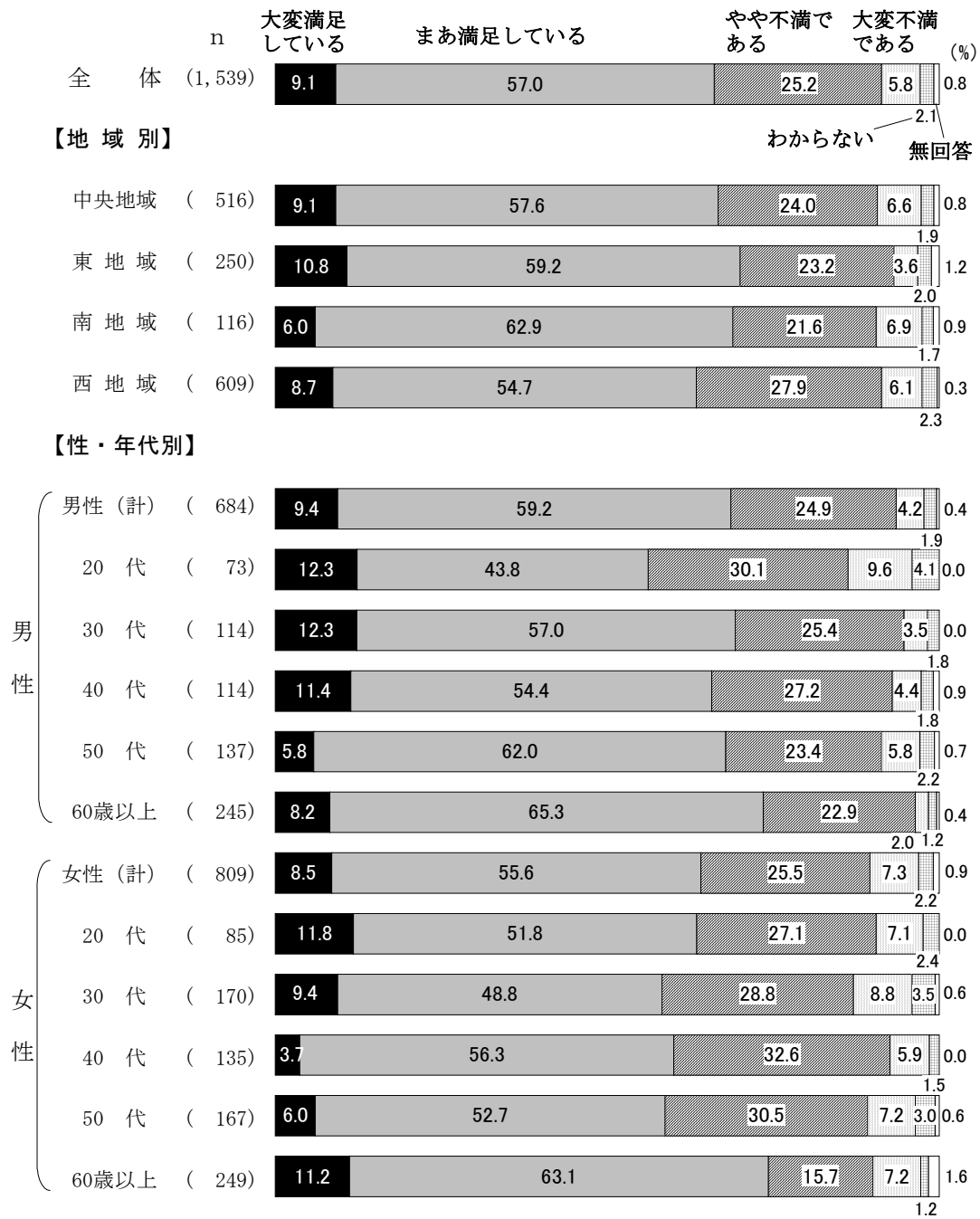
【地域別】

地域別で見ると、『満足している』は、“東地域”(70.0%)で7割と最も高く、“南地域”(68.9%)が約7割と僅差で続く。(図表1-14)

【性・年代別】

性・年代別で見ると、『満足している』が男女ともに60歳以上で高く7割台半ばとなっている。一方、『不満である』は、男性の20代(39.7%)、女性の30代(37.6%)、40代(38.5%)、50代(37.7%)で約4割となっている。(図表1-14)

<図表 1-14> 住宅の満足度／地域別、性・年代別

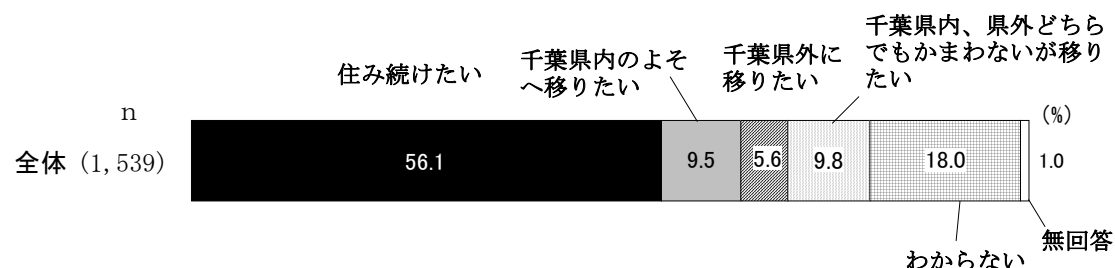


(8) 今後の居留意向

◇「住み続けたい」が5割台半ばと多い

問8 あなたは、現在お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

<図表1-15>今後の居留意向



現在住まいの地域に、今後の居留意向を聞いたところ、「住み続けたい」(56.1%)が5割台半ばで多くなっている。一方で、「千葉県内のよそへ移りたい」(9.5%)、「千葉県以外に移りたい」(5.6%)、「千葉県内、県外のどちらでもかまわないが移りたい」(9.8%)を合わせると、『移りたい』(24.9%)は2割台半ばである。(図表1-15)

[参考] 平成17年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位: %)

	n 全体	住み続けたい	『移りたい』			わからない
			県内のよそへ移りたい	県外に移りたい	県内、県外どちらでもかまわないが移りたい	
平成17年度調査	1,081	57.6	7.0	6.3	8.5	19.8
今回調査	1,539	56.1	9.5	5.6	9.8	18.0

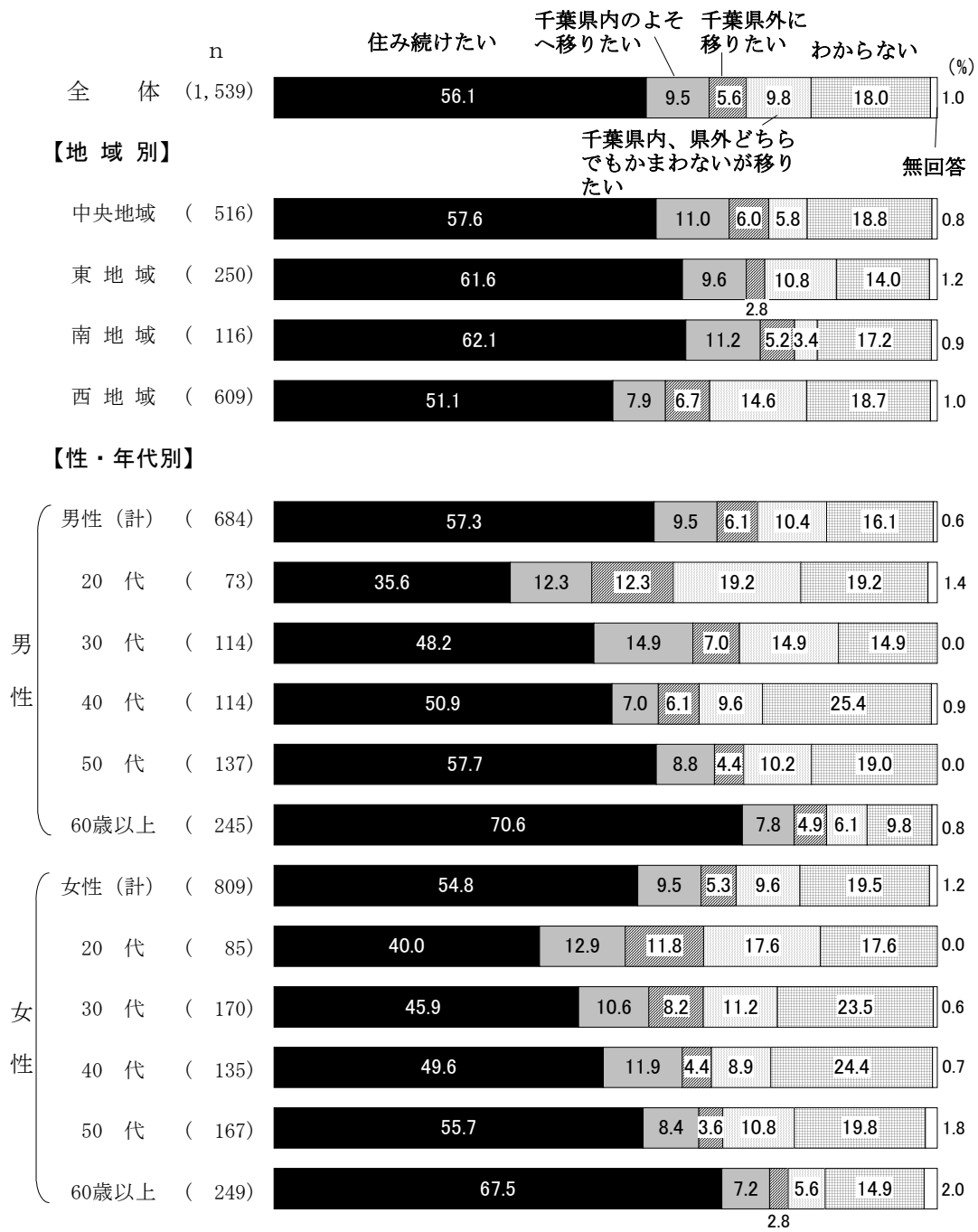
【地域別】

地域別でみると、「住み続けたい」は、「南地域」(62.1%)と「東地域」(61.6%)で6割を超え、それ以外の地域に比べて高くなっている。逆に、『移りたい』は、「西地域」(29.2%)が約3割で最も高い。(図表1-16)

【性・年代別】

性・年代別でみると、「住み続けたい」が男女ともに年代が上がるほど増加しており、特に、男性の60歳以上(70.6%)は7割である。逆に、『移りたい』は、男性の20代(43.8%)で4割台半ば、女性の20代(42.3%)で4割を超え、男女ともに年代が上がるほど減少する傾向にある。なお、男女ともに20代は、『移りたい』が「住み続けたい」よりも多い。(図表1-16)

<図表 1-16> 今後の居留意向／地域別、性・年代別



<今後の居留意向と各環境の満足度>

居留意向について、今回の調査における、問2「生活環境全般の満足度」と問4「自然・周辺環境全般の満足度」の設問間のクロス集計を行ったところ、生活環境全般の満足度が高いほど、「住み続けたい」という回答は高くなっている。このことは、自然・周辺環境全般の満足度についても同様である。

<図表1-17>今後の居留意向と各環境の満足度

